

- 02 あきたかたMeet-up
- 03 新型コロナウイルスワクチン
3回目接種情報
目次
- 04 行政情報
- 06 人事行政の運営などの状況
- 07 私のお気に入り
～#市長が訪ねてみる～
国保だより
- 08 市政の動き
- 10 決算説明会を開催しました
- 12 HOTな話題
- 13 食のさんぽ道
- 14 いきいき介護
- 15 令和3年分
住民税(市県民税)申告相談
- 18 令和3年分確定申告
- 19 ハイ!スクール
国民年金のあれこれ
- 20 げんきな親子
- 22 としょもっと!
- 24 令和4年安芸高田市
消防団員表彰・感謝状贈呈
- 26 人輝く
- 27 歴史紀行
- 28 消防
トビックス/募集
- 30 およこび・おくやみ
- 31 2月の相談
- 32 安芸高田のアイドル



「今月の表紙」
「第8回全国小学校ラジオ体操コンクール」
表彰式典
八代目美土里グリーンピース(美土里小学校)
が全国399チームの中で銀賞を受賞!
児童に盾とメダルが授与されました。

本庁・支所連絡先
安芸高田市 ☎ お太助フォン 42-2111 (代)
八千代支所 ☎ お太助フォン 52-2111
美土里支所 ☎ お太助フォン 54-0311
高宮支所 ☎ お太助フォン 57-0311
甲田支所 ☎ お太助フォン 45-4111
向原支所 ☎ お太助フォン 46-3111

市役所開庁時間 8時30分～17時15分
(土曜・日曜日、祝日、年末年始は閉庁)

安芸高田市
ホームページ
<https://www.akitakata.jp/>



接種費用無料

新型コロナウイルスワクチン 3回目接種情報

3回目接種の対象の方に、12月下旬から順次必要書類を同封した封筒を送付しています。

3回目接種までの流れ

1 接種券が届く

2回目のワクチン接種から、おおむね8か月を経過する前の月に送付しています。

2 接種券に記載された予約日程を確認

令和3年6月13日～7月3日までの間に安芸高田市の集団接種会場で2回目の接種を受けた方は接種日・接種場所は案内に記載していますので、事前予約は不要です。

※記載の接種日にワクチン接種が困難な場合(または、接種日が記載されていない場合)、安芸高田市新型コロナウイルスワクチン接種予約コールセンター(☎082-836-4649、平日9時～16時)に連絡してください。

3 ワクチン接種(当日)

送付された書類一式と本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証など)を持ってきてください。



詳しい状況は、市ホームページ(お太助フォンから閲覧可能)で随時更新しています。

https://www.akitakata.jp/ja/shisei/section/kourei_hukusi/corona_vaccine/

「お問い合わせ」

- ▶ ワクチンの知識に関する専門的な相談・一般的な相談
広島県新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター
☎082-513-2847(24時間・土日祝日対応)
- ▶ 安芸高田市内での接種場所や接種に関して
健康長寿課 健康推進係 ☎お太助フォン42-5633

本紙掲載のイベント情報等は、1月7日時点の情報のため、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止、または延期となる場合があります。最新の情報は、各情報の問い合わせ先に確認してください。

あきたかたMeet-Up ～#関係人口を語ってみる～

令和3年11/30(火)開催



関係人口とは

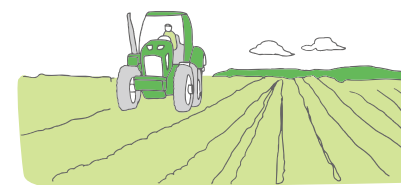
移住した「定住人口」と、観光に来た「交流人口」のちょうど中間にある、特定の地域と継続的につながりを持つ人々を表す言葉

今回参加した方々が取り組まれていること

耕作放棄地の解消に向けた取り組み

棚田開墾モリモリ倶楽部

八千代町本郷の休耕地を借りて稲作・野菜・竹炭づくり。スコップで耕作放棄地を農地に復元する取り組みも実施。



地域おこし協力隊 花村 友紀隊員

地域のバックアップのもと、親子や女性たちを対象に農と食に関するイベントやワークショップを企画・実施。



空き家を活用した取り組み

地域おこし協力隊 小川 喬之隊員夫妻 高宮町川根在住の熊高 順八さん

空き家を改修し、その過程や、暮らしぶりの情報を発信。市外から来た方が、地域、人やモノとつながっていく架け橋の役目を担い、地域に興味をもってくれた方がまた違う知り合いを連れてきてくれるような流れができることを目指して活動中。



企業での取り組み

株式会社hakken(吉田町)

サテライトオフィスとして安芸高田市の空き家に拠点を構えた企業。生産段階での廃棄野菜を乾燥させて商品化。

会社の事業に興味をもって安芸高田市を訪れてくれる他自治体の方や、WEBデザイナー、マスコミなどの方たちと安芸高田市の人たちを意識的につなぐ取り組みを実施。



昨年の11月30日(火)、市の関係人口増加に取り組む方々を対象にしたミーティングをクリスタルアージヨで開催しました。「地域内外の人を巻き込みながら取り組んでいる人」や「今後、仲間づくりをして、何かプロジェクトを始めたい」と思っている市長や関係部署の職員と意見交換しました。



石丸市長

人口減は不可避なので、それでも回っていく仕組みを設計しなければなりません。人口が増えているときは『一見さん』だけで経済が成り立ちますが、人口が減っていく中では『リピーター』が重要です。強烈なインパクトで感動を「胸に刻み込み」、1年に1回どころか、毎月行きたいと思わせる。そのようなビジネスモデルを育み、本市の関係人口を増やしていきたいと考えます。

☎地方創生推進課 地方創生推進係 ☎お太助フォン 42-2124